

万博の機運醸成へ

大商・万博懇話会 博覧会協会に提案

大阪商工会議所は、昨年5月に鳥井信吾会頭が座長を務める「2025年大阪・関西万博懇話会」を設置。副座長の廣瀬恭子大商副会頭や若手

経営者とともに万博の成
功に向けて議論を重ねて
きた。
4日には公益社団法人
2025年日本国際博覧
会協会の石毛博行事務総



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の石毛博行事務総長（前列左から3人目）に提案書を手交する大商の鳥井信吾会頭（同4人目）ら＝4日、大阪市

長を訪問。同懇話会で議論した内容をもとに、万博の機運醸成活動に関する提案書を手交した。鳥井会頭、廣瀬副会頭、メンバーの松本将マツ六社長、カサタニの笠谷昌宏社長、センシヨアの堀内麻祐子代表取締役、トウヨウ貿易の岸澤可乃代表取締役、木幡計器製作所の木幡巖社長、北浜化学の宮本正一取締役経営戦略室長、iipplugの中野智哉代表取締役CEO、Leonon Meの志村駿介代表取締役、大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程の佐久間洋司氏が参加。

石毛事務総長からは「全国の機運醸成に向けて、開催地・大阪の万博熱をもっと高めてほしい」という激励の言葉があった。

【問合せ】万博協力推進室 ☎6944・6323